

2015年4月16日

報道関係者 各位

国立民族学博物館
追手門学院大学



国立民族学博物館



追手門学院大学

国立民族学博物館と追手門学院大学が学術交流協定を締結

国立民族学博物館（大阪府吹田市：館長 須藤健一）と追手門学院大学（大阪府茨木市：学長 坂井東洋男）は、地域文化の継承と創造に関する学術研究、その他の諸活動の発展に向けた連携協力を推進することを目的として、学術交流協定を締結いたします。

つきましては、下記の通り、調印式及び共同記者発表を実施いたしますことをご案内いたします。取材の程、よろしくお願いたします。

■調印式

- (1) 日 時：2015年4月22日（水）14時00分～14時45分
- (2) 場 所：国立民族学博物館 第3セミナー室（住所：大阪府吹田市千里万博公園10-1）
- (3) 出席者：国立民族学博物館 館長 須藤健一
追手門学院大学 学長 坂井東洋男

※当日は、国立民族学博物館休館のため、職員通用口をご利用ください（別紙会場案内図参照）。

■学術交流協定に関する事項

- (1) 研究資料、刊行物および情報の交換
- (2) 教職員および研究者の交流
- (3) 共同研究集会の実施
- (4) その他前事項の目的を実現するために必要な事項

■今後想定される連携・協力事項

地域文化の継承と創造という共通の課題にとり組み、合同研究会や公開フォーラム等を開催する。（下表は予定）

	公開フォーラム内容	関連する研究テーマ
2015年度	日本の無形文化遺産の継承と発展	地域文化の創造的継承
2016年度	東日本大震災後の地域文化	災害後の文化復興
2017年度	観光資源としての文化遺産	観光における地域文化振興

<本件に関するお問い合わせ先>

国立民族学博物館 広報係 担当：小埜（おの） 電話：06-6878-8560 FAX：06-6875-0401
追手門学院大学 広報課 担当：塩田（しおた） 電話：072-641-9590 FAX：072-641-9645

■「国立民族学博物館（みんぱく）」について

1974年6月に創設し、1977年11月に開館した博物館をもつ研究所です。文化人類学・民族学に関する調査・研究をおこなうとともに、民族資料の収集・整理・公開などの活動をすすめて、世界の諸民族の社会と文化に関する情報を人々に提供し、諸民族についての認識と理解を深めることを目的としています。2015年8月27日から日韓国交正常化50周年を記念して、特別展「韓日食博—わかちあい・おもてなしのかたち」を開催します。

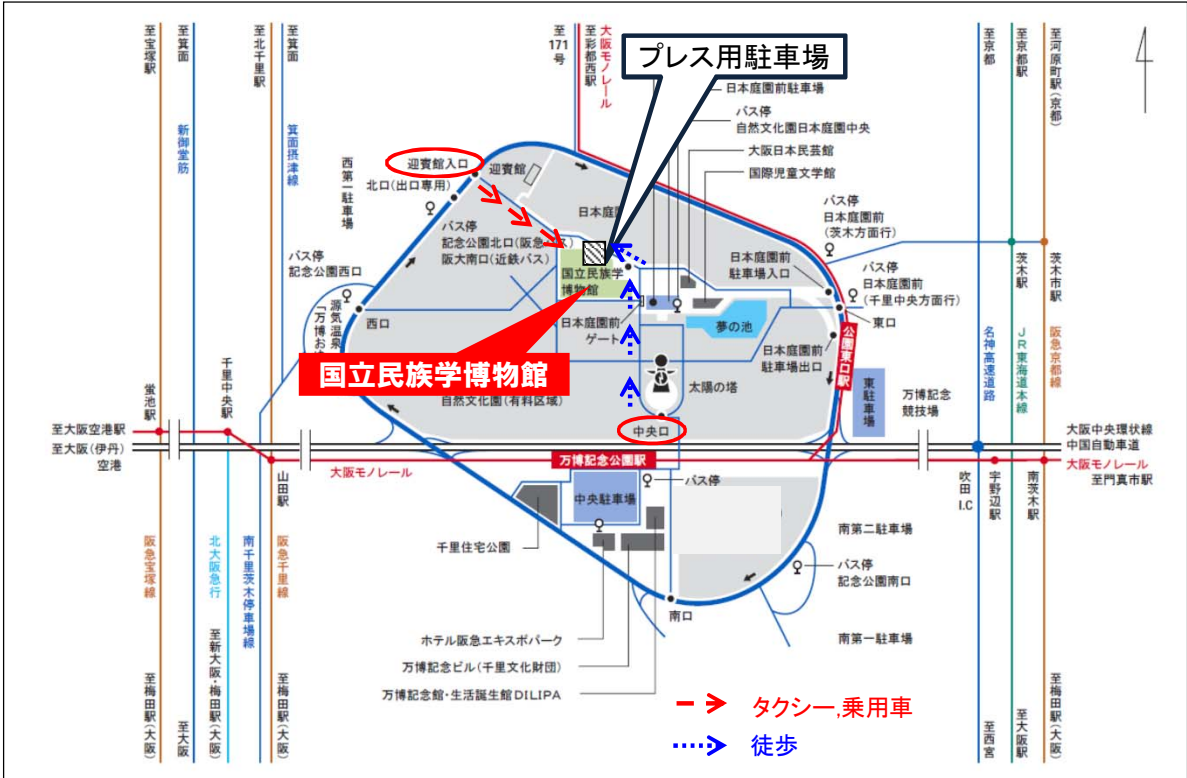


■「追手門学院大学」について

学校法人追手門学院は、1888年に西日本最初の私立小学校として大阪城三の丸跡地に創設された大阪借行社附属小学校（現追手門学院小学校）を前身とするこども園から大学・大学院までを擁する総合学園です。追手門学院大学は1966年に茨木市安威の地に開学しました。経済・経営・地域創造・社会・心理・国際教養の6学部から成り、6,491名（2015年4月1日時点）の学生が学んでいます。2016年に創立50周年を迎えます。

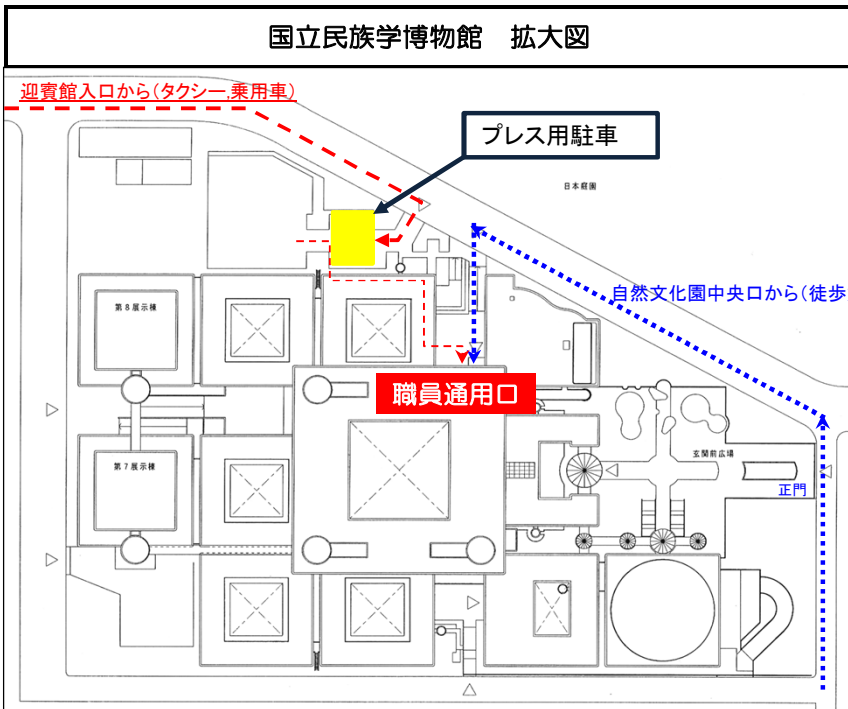


国立民族学博物館
大阪府吹田市千里万博公園10番1号（万博記念公園内）



〈交通案内〉

- 大阪モノレール「万博記念公園駅」下車、自然文化園を歩いて徒歩約15分
 ※当日、万博記念公園は開園しています。
 ※事前にお申し込みいただくと、自然文化園を無料で通行できる通行証を発行いたします。
- タクシーは、迎賓館入口から本館の職員通用口前まで入ることができます（申込不要）。
- 乗用車でお越しの際は、迎賓館入口を通過して、プレス用駐車場をご利用ください。
 ただし、通行には事前のお申し込みが必要ですので、2日前までにご連絡ください。



**自然文化園、迎賓館入口
通行のお申し込み先**

下記までご連絡いただくと、必要書類を送付いたしますので、ご記入のうえ、ご返送ください。

国立民族学博物館
総務課広報係 宛

電話
06-6878-8560

E-Mail
koho@idc.minpaku.ac.jp

■取材希望者は、必ず職員通用口からお入りください。